

養護盲老人ホーム

福寿園 monthly

平成 24 年 1 月 10 日 (火) 発行 第 018 号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年同様本年も、皆様のご期待に添うべく一層のサービス向上を目指してまいります。

本年が、皆様にとって輝かしい年となりますようお祈り申し上げます。



年末年始の風景

今回も38升のお餅をつきました。つきたてのお餅を皆様に味わって頂き、更にお正月用の鏡餅、雑煮にします。「よいしょー」の威勢の良い掛け声が響き渡りました。



元旦の朝7時、初日の出を拝みました。今年も幸せな一年になりますように・・・。



元旦の朝8時半からはひまわりホールで新年を祝い、お屠蘇を頂きます。



全盲のご夫婦が書き初めに挑戦しました。とても上手に書けていますね。



福寿園の伝統のおせちです。元旦の朝、入所者お一人お一人にお重が供されます。



【養護盲老人ホーム福寿園☆あんなこと、こんなこと】②

～『誕生日会』について～

毎月その月に誕生日を迎えられる方をご招待し誕生日会が開かれます。福寿園自治会と福寿園からそれぞれ誕生日プレゼントとして外食と商品券が贈られます。外食は食べたいものを事前に伺い、多数決で好きなお店を選びます。皆さん毎年歳を重ねつつ、楽しい誕生日会を心待ちにされていらっしゃるようです。



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年は未曾有の大震災に日本中が悲しみに包まれました。今年は被災地の皆様に沢山の笑顔が見られる年になるよう願っております。

福寿園では開設以来、元旦祭が厳かに執り行われます。皇室の一年最初の宮中行事でもある四方拝に始まり、八百万の神々に入所者の皆さんや職員の今年一年の無病息災を願いながら、理事長よりお屠蘇を頂きます。その後の会食では、福寿園手作りの見るも美しいお節の重箱に思わず笑みがこぼれます。また、年末の餅つき大会で理事長の指導の元、入所者の皆さんの掛け声に力づけられながら、若い職員がついた38升19白の餅で搗えた雑煮はお年寄りの大好物で何杯もおかわりする方もいらっしゃいました。

年末年始のしきたり、大掃除に始まり門松、鏡餅、正月飾りや注連縄、お節料理の意味から、書き初め、七草粥、鏡開きなど、福寿園は日本の古き良き昔の伝統、行事を大切にしながら、それを若い職員にも引き継いでいくことを心掛けています。新年を言祝ぎながら熱燗、コップ酒、ビールを嗜み、ゆったりと時間が流れる、そんなこころ安らかな新年をここ福寿園で32回迎えたという入所者もいらっしゃいます。

この一年が入所者の皆様にとって良い年でありますように心から願わずにはいられないそんな元旦でした。

昨年は皆様方には一方ならぬお世話を頂きまことに有難うございました。本年も何卒宜しくお願い致します。

施設長 齊藤久代

首長による成年後見が急増

少し前の記事になりますが、読売新聞社が行った全国調査で、身寄りのない認知症高齢者に対し成年後見制度に基づく後見人を市区町村長が立てる「首長申し立て」について、2009年度の申し立て件数が1082件に上り、2年間で1.6倍に増えた事が分かったそうです。生活保護受給者を対象にした申し立ても倍増しており、07年度の82件が、09年年度には183件と大幅に増えています。トップは大阪市の26件、続いて川崎市14件、さらに京都市、埼玉県川越市の9件と続きます。支払い能力の乏しい低所得者や生活保護受給者に対しては、自治体が後見人報酬の不足分を助成しており、「長期にわたって必要になるので、限られた財源の中では難しい」など問題点を指摘する声も目立ちました。

最近養護の入所歴25年以上の方で、身元引受人となる方がお亡くなりになり、首長申し立てを家庭裁判所に行った方がいらっしゃいます。当初田原市の社会福祉協議会が運営している後見センターに措置市町村が申し込みを行ったのですが、この方には預貯金が多くあったため、支払い能力の乏しい方を支援する本来の目的にそぐわないとの理由から受け付けられませんでした。最終的には家庭裁判所の判断を仰ぎ、後見人の選任をして頂きました。

一昨年注目された「無縁社会」という言葉に象徴されるように、長年入所される中で最終的な責任をしっかりとれる方に身元引受人になっていただくことが難しくなる入所者が今後ますます増えてくることが予想されます。定期的にご家族と連絡を取り合い、風通しの良い関係を構築する責任を強く感じております。

生活相談員より

ショートステイの受け入れも随時行っております。

現在欠員が1名あります。入所相談等ありましたら、

ぜひご連絡下さい。よろしくお願ひします。

平成24年1月10日(火)現在

定員 80名 現在入所者 79名

ショートステイ 定員4名 現在入所 2名

担当者/主任生活相談員 山森達也 主任支援員 林美恵子

〒441-3413

愛知県田原市六連町神/釜9-3

TEL 0531-27-0008

FAX 0531-27-0828

URL <http://www.fukujuen.or.jp>

E-mail honbu@fukujuen.or.jp

